

## 教育研究計画

研究主題 「基礎学力を身につけ、かつ主体的に学ぶ生徒の育成」  
～基礎学力の定着と、学習マネジメント力を高める指導方法の工夫～



- ◎令和5年度キャリア教育実践優良校
- 県教委学力向上だよりで紹介
- 町広報誌に学力向上の取組で紹介

### ① 主題設定の理由 ※「フォーサイト手帳」は市販の生徒向けビジネス手帳

令和5年度キャリア教育実践優良校として文部科学大臣表彰を受賞。令和6年度も基礎学力の定着と学習マネジメント力の向上に引き続き取り組む。これまでの研究内容の要点は以下の4点。

- ① 「授業づくりのステップ1・2・3」の「ステップ2・3」を意識した授業実践。
- ② 「フォーサイト手帳※」使用により個人内でPlan-Do-Seeサイクルを定着。  
家庭学習の活性化、家庭学習に確実に取り組ませる。
- ③ タブレットPC（ドリル教材）を活用した生徒会活動主体の「月1満点テスト」の実施。
- ④ キャリアワークシート「夢をかなえる地図」の作成。  
テスト勉強期間（テスト前2週間）「夢をかなえる勉強期間」とし、目標に「向かう力」「見つめる力」「やり抜く力」の向上。

これらの取組を通して、次の効果をねらった。※ナビゲーションシートとは試験範囲と学習の手引き

- ① 各教科「単元計画・ふりかえり」を作成。生徒は学んだことを自分自身のことばでまとめ、ふりかえることによって学習内容の習得を図る。
- ② 「フォーサイト手帳」記入の継続指導で「目標設定」「計画」「規則正しい生活」「実行すると決めたことに取り組む力」を育てる。
- ③ 生徒会との協働やICTの利活用によって、基礎学力の定着を目指す。
- ④ 「ナビゲーションシート※」と「フォーサイト手帳」を連動し、学習計画を立て実行することにより「やり抜く力（ルーティン力・タイムマネジメント力）」を育てる。

取組の結果、以下のような成果と課題が見られた。

#### ◆ 成果

##### ア 「基礎学力の定着」のために

- ・ 指導案にタブレットアイコン (■) を入れICT機器を利活用した学習活動を実践した。
- ・ 「月一満点テスト」は、生徒会学習部の体制が整い、主体的に運営に当たることができた。
- ・ 「ナビゲーションシート」はテスト勉強で取り組む内容が明確で定着した。

##### イ 「学習マネジメント力」の向上のために

- ・ 「ナビゲーションシート」と「フォーサイト手帳」を連動することで、「やり抜く力」（ルーティン力・タイムマネジメント力）の育成ができた。
- ・ 「フォーサイト手帳」記入の継続指導で、生活リズムが整ってきている。

◆ 課題

ア 「基礎学力の定着」のために

- ・ 授業での「ふりかえり」段階で生徒の「ふりかえらせ方」に研究の余地がある。
- ・ 家庭学習時間の確保は継続した課題である。生徒へのいっそうの啓発が必要である。

イ 「学習マネジメント力」の向上のために

- ・ 「フォーサイト手帳」記入の継続指導は点検と声掛けによる根気強さが必要である。
- ・ 「ナビゲーションシート」と「フォーサイト手帳」の連動は個別の指導が必要である。

ウ 小中連携について

- ・ 1月の小中合同研修会で「学校の当たり前」を見直す視点を共有した。
- ・ 気軽に相互授業参観、情報交換ができるよう、今後も進めていく必要がある。

② 令和6年度研究の重点取組

ア 「基礎学力の定着」のために

- 「ステップ2・3」を意識した授業実践。（継続）

生徒に「何を理解しているのか（知識）・何ができるのか（技能）」を押さえて学習活動に入る。「単元計画表（実行表）」を各教科・教員で作成し、生徒に示して授業を行う。

- 家庭学習の啓発。（継続）

以下の時間を目安に、帰りの会等でフォーサイト手帳を利用して計画を立てさせる。

【1週間当たりの総時間数】

1年			2年			3年		
1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
8hr以上	9hr以上	10hr以上	11hr以上	12hr以上	13hr以上	14hr以上	15hr以上	16hr以上

- 生徒会・学習部による「月一満点テスト」を実施。（継続）

イ 「学習マネジメント力」の向上のために

- 「夢をかなえる勉強期間」の実施。（継続）

「夢に近づく第一歩」 「夢をかなえる地図」などを使用し、テスト勉強に家族を関わらせ、コメントをもらうなど支援を依頼する。「向かう力」「やり抜く力」「見つめる力」の向上。

- フォーサイト手帳の利用。（継続）

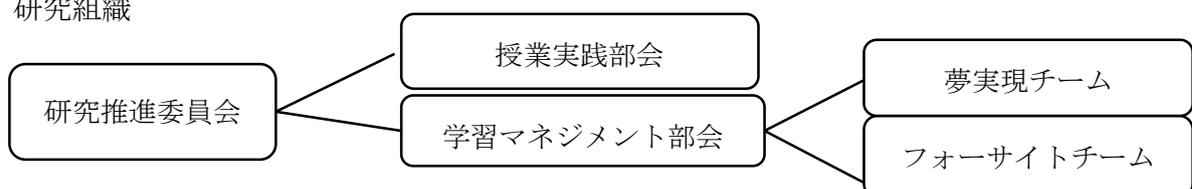
ウ 小学校との連携（継続）

エ 教員の指導力向上のために（新規）

- ワークショップ型職員研修の実施。

教員は研修を通して資質・能力が高まるため、基盤となる基本的な研修方法を研修する。

③ 研究組織



令和6年度 研究推進年間計画		吉野ヶ里町立東脊振中学校														
月	回	校内研究会 ・全体研究 ・各部研究 ・その他	過程 PDC (A)	各部(各学年)の取組				研究内容								
				講 題	授業実践部会		学習マネジメント部会		NRT、全 国・県	Q-U	研修方法 研修	授業 研究	学 活	総 合	満 点 T	主な学校行事
					夢実現チーム	フォーサイトチーム	夢実現チーム	フォーサイトチーム								
4	1	4/8(月)	4/10(水)	【理論】 【実践】 【検証】	1 研究内容の概要把握…これまでとこれから、年間計画	2 研究組織編成、ワークショップ研修(6回分)の担当決め	NRT4/8.9 全国・県 4/18	5/10実施							入学式 家庭訪問	
																3 授業研究の在り方1(小中連携教育含む)
5	2-3	5/13(月)	5/14(水) 5/23(木)	【理論】 【実践】 【検証】	5 ワークショップ1「アイズブレイク」(効果的運営)	6 5/23人権・同和教育研修(外部:県又はセンター等)	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					7 取組の進捗確認	8 ワークショップ2「KJ法」(分類、分析)					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					9 Q-Uの方法・概論(外部講師:教育センター)	10 取組の進捗確認									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
6	4	6/17(月)	6/18(水)	【理論】 【実践】 【検証】	11 ワークショップ3「輪読法」(知識・情報の習得)	12 月1満点テスト計画	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					13 取組の進捗確認(他校視察計画)	14 ワークショップ4「マンドラ」(思考を広げる)					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					15 授業研究の在り方2(「ふりかえり」の実態)	16 取組の進捗確認									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
7	5	7/16(火)	7/17(水)	【理論】 【実践】 【検証】	17 ワークショップ5「ポスタワーセッション」(参加型研修の運営)	18 調査結果分析	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					19 取組の進捗確認	20 ワークショップ6「フィッシュボーンチャート」(分類、分析)					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					21 授業研究の在り方2(「ふりかえらせかた」の研究)	22 取組の進捗確認									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
8	6	8/1(火)	8/2(水)	【理論】 【実践】 【検証】	23 小中合同研修(外部講師:未定)	24 他校視察報告	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					25 取組の進捗確認	26 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					27 研究のまとめ	28 次年度への取組計画									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
9	7	9/9(月)	9/11(水)	【理論】 【実践】 【検証】	29 取組の進捗確認	30 調査結果分析	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					31 取組の進捗確認	32 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					33 取組の進捗確認	34 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
10	8	10/7(月)	10/9(水)	【理論】 【実践】 【検証】	35 取組の進捗確認	36 ワークショップ6「フィッシュボーンチャート」(分類、分析)	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					37 取組の進捗確認	38 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					39 取組の進捗確認	40 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
11	9	12/9(月)	12/11(水)	【理論】 【実践】 【検証】	41 取組の進捗確認	42 小中合同研修(外部講師:未定)	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					43 取組の進捗確認	44 他校視察報告					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					45 取組の進捗確認	46 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
12	10	2/3(月)	2/5(水)	【理論】 【実践】 【検証】	47 取組の進捗確認	48 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					49 取組の進捗確認	50 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					51 取組の進捗確認	52 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
1	11	3/10(月)	3/12(水)	【理論】 【実践】 【検証】	53 取組の進捗確認	54 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					55 取組の進捗確認	56 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					57 取組の進捗確認	58 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
2	12	3/17(月)	3/19(水)	【理論】 【実践】 【検証】	59 取組の進捗確認	60 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					61 取組の進捗確認	62 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					63 取組の進捗確認	64 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める
3	1	4/7(月)	4/9(水)	【理論】 【実践】 【検証】	65 取組の進捗確認	66 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析	教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体						
					67 取組の進捗確認	68 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析					教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める	今年度計画に基づく実践	地区総体 県総体		
					69 取組の進捗確認	70 各種アンケート調査結果、学校評価結果の分析									教育相談・各教科の授業活用	結果を把握し、エンカウンター等を通してより良い集団づくりを進める